

## 「2016年マルメ大学研修を振り返って～」

山下スマイル歯科：歯科衛生士 下川床里美

2016年7月9日

スウェーデン研修から帰国後、この感想文を考えるにあたり沢山の方々のサポートがあつて、無事に終えられたこと心から感謝しております。  
関係者の皆様、本当にありがとうございました。

山下圭造先生の勧めで、1年前から予定していたマルメ大学の研修。  
私ごとながら、ちょうど1年前のこの時期、母に末期の癌がみつかりました。  
その後、1ヶ月もしない間に母は亡くなりました。  
入院中の母の口腔ケア、葬儀の時の「湯灌の儀式」で最期に口腔内のケアができたことは、  
歯科衛生士である私が唯一できた、親孝行だったように思います。  
1年前の事を思い返せば、今回マルメ大学の研修に参加できたことは、  
本当に…幸せすぎる出来事でした。

私にとって、マルメ大学での講義やハンズオンは、とても大きな学びになりました。  
“スウェーデンの歯科医療哲学”を肌で感じとても、ドキドキ!!ワクワク!!していました。  
100名の参加なさっている皆さんエネルギー、講師の先生方からのパワーに毎日!!  
刺激を受けていました。  
ダン・エリクソン教授を筆頭に、素晴らしい講師陣の先生が朝から夕方までみっちり!!  
盛り沢山の内容の講義をして下さいました。  
特に、エリクソン先生のユーモア溢れる講義に引き込まれました。

講義の内容は、「スウェーデンが予防の先進国」と言われる所以が散りばめられていました。  
歯科医師・歯科衛生士の教育システム・リスクアセスメント・カリエス治療の介入と方法・  
エビデンスに基づいた歯科医療・予防の考え方など、同じ歯科医療者として背筋がピンと  
する場面が多かったです。  
また、今年度初めて歯科衛生士のハンズオンが半日行われました。  
ご指導下さった、歯科衛生士のシャスティ先生はとても素敵な方で実践的でわかりやすく  
SRPのテクニックを教えて下さいました。  
本当に貴重な経験ができた、感じております。  
スウェーデンでは、年齢を重ねている歯科衛生士さんが大学でも公立のクリニックでも  
ご活躍なさっていたので、私も生涯かっこよく歯科衛生士の仕事を続けていきたいと  
強く思いました。  
今回のマルメ研修で「歯科医療の本質」が、すべてではありませんが理解できたように  
感じます。

歯科医療者として、“患者さんの真の利益”を歯科衛生士の立場で考え、常に謙虚で感謝の気持ちを忘れず、これからも学び続けていきたいと思えました。

今回の研修でたくさんの歯科医師・歯科衛生士の皆さんと出会い、素晴らしい時間をご一緒できたこと最幸の研修になりました。

このご縁を大切に、これからも情報交換などできればと考えています。

そして、一緒に参加した歯科衛生士の井澤紀代子さんの存在で終始、楽しく終えることが出来ました。

最後に、このような素晴らしい研修への道すじを作って下さった熊谷先生・日吉歯科のスタッフ方への感謝の気持ちでいっぱいです。

本当に、皆さんありがとうございました♪